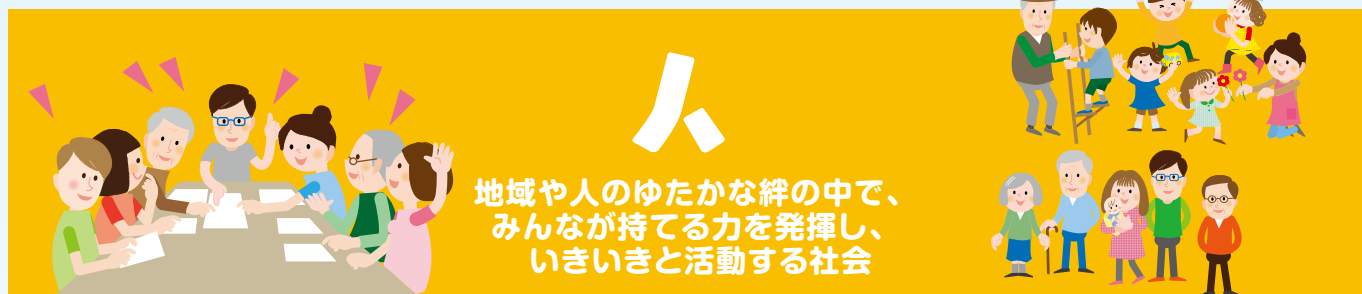


目指す将来像

基本目標「新しい『ゆたかさ』への挑戦」の実現に向けた目指す将来像を「人」、「暮らし」、「産業」の3つの側面から描いています。



地域や人のゆたかな絆の中で、
みんなが持てる力を発揮し、
いきいきと活動する社会

地域を担う人財の育成

地域全体で子育てする環境

みんなが活躍できる
社会づくり

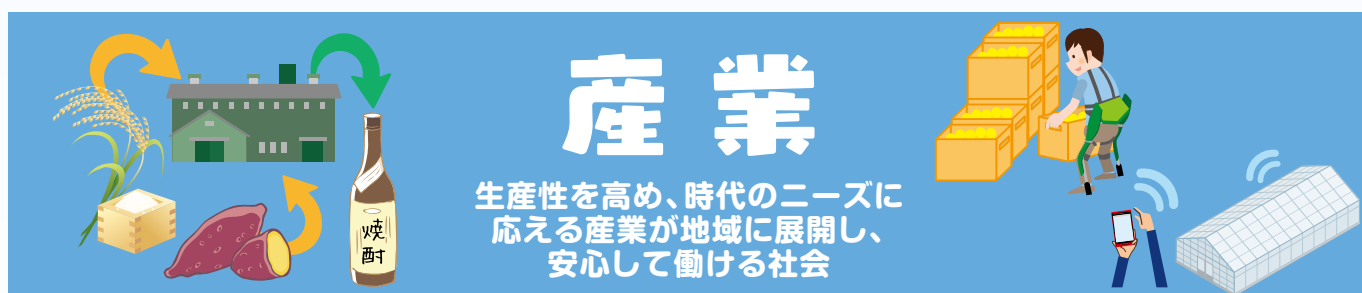


安全・安心で
心ゆたかに暮らせる社会

市町村間、地域間の連携・
協力による自立した地域づくり

地域コミュニティ
機能の強化

自然と調和した
経済・社会への転換



生産性を高め、時代のニーズに
応える産業が地域に展開し、
安心して働ける社会

本県の強みを生かした
成長産業の育成

地域資源・経済の循環促進

地域経済を担う事業者の経営
基盤強化や先端技術の活用

県づくりの基本姿勢

基本目標を具体化し、目指す将来像を実現していく上で、次のような姿勢で臨んでいきます。

- ① 経済拡大を前提とした社会・価値観からの転換
- ② 適切な役割分担と住民主体の地域経営
- ③ 未来の郷土を担う人財の育成
- ④ 長期的視点に立った社会基盤の整備
- ⑤ 地域の資源を生かした魅力づくり
- ⑥ 国際社会でのみやざき・九州の確立
- ⑦ 危機事象への対応
- ⑧ 効率的・効果的な行財政運営